

# 輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2886号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

3/23

平成22年  
(2010)  
(火曜日)  
週刊

## 佐久営業所 を新築移転

信州名鉄運送

信州名鉄運送(本社・長野県松本市、吉田文太社長)の子会社・信州名鉄運送(本社・長野県諏訪市、関幸雄社長)は五日、佐久営業所を新築移転した。

従来の施設が四十年以上経過するとともに、都市計画道路が敷地内を通ることになったため、上信越道佐久ICから車で一分の交通要衝地に移転した。

所在地は長野県佐久市

長土百八〇〇ノ四五。約三千四百平方メートルの敷地に延べ二百七十七平方メートルの二階建て事務所棟、および検査棟、給油所を建設。敷地は信州名鉄運送から賃借。建設費は八千万円。

同営業所の車両数は三十台。JA関連の花・野菜類の輸送と流通加工などの作業が中心。今後、佐久市と静岡市を結ぶ中部横断道路の建設で他県とのアクセスが良くなるため、一層の輸送需要の開拓につなげていく方針。

五日の竣工式には同社関係者をはじめ信州名鉄運送の吉田社長、役員らが出席し、構内にハナミズキを記念植樹した。

関社長は「当社の中枢基地として将来に向けて拡大するチャンス」と話している。

(谷 篤)